

全建の改正労働基準法 **Q & A 100** +27の刊行について

2024年 時間外労働の上限規制対応

本書では 労働基準法における時間外労働の罰則付き上限規制について混乱しがちなルールや、建設業において日頃直面する労働条件に関する疑問点等の100事項を「Q & A」形式で解説しています。

増訂版は、令和5年7月から令和6年3月までに厚生労働省から発出されたQ & Aの事例を追加記載

(追加記載事例)

- ・ 「工期に関する基準」とはどのようなものか
- ・ 建設現場の交通誘導警備員は法附則第139条の対象となるか
- ・ 建設現場のクレーンオペレーターの移動は「自動車の運転の業務」の対象となるか
- ・ 被災地における災害復旧工事のための重機での移動時間は、法第33条第1項の対象となるか
- ・ 除雪作業は法附則第139条第1項の対象となるか。また、法第33条第1項により労働時間をさらに延長することはできるか
- ・ 自治体等から災害協定に基づく要請を受けて労働者を自宅待機させる場合は法第33条第1項の対象となるか
- ・ 病院などの駐車場における除雪作業は法第33条第1項の対象となるか

(注) 法：労働基準法、問はQ & Aにある問を略して記載

- ・ 各都道府県建設業協会に50部無料配付

それ以外で購入する場合は

- ・ 頒価：各都道府県建設業協会（会員）650円（税込、送料別）
会員以外 1,300円（税込、送料別）

